


結プロジェクト推進事業実績報告書

交流団体名等	団体名	高知工科大学 高知県立大学	概略地図
	参加人数	8名	
実施集落名等	集落名	大藪集落	
	人口	13名	
	特徴	大川村内でも特に集落の高齢化が激しく、若者不在のため生活用水管理や高齢者見守り等が困難になっている。	
実施日時	平成25年10月19日(土)		
実施内容	10:30集合、水源地へ移動、生活水の確保について説明等 12:00~13:30 地域の概要についての説明、地元住民と参加者の交流会 13:30~15:00 炭焼き等、田舎生活見学 15:15 解散		

□実施状況写真



水源地見学

集落の水源地まで県の補助事業で整備した山中の管理道を歩き、若者不在の集落での生活維持の困難さや、県や村の中山間地域対策支援の成果と必要性について話を交えました。



交流会

地元の手作り山菜料理やアメゴの塩焼き等を囲み、地域の方々と交流を行いました。普段、村外の若い方と交流する機会のない地域のお年寄りも楽しく話



参加者集合写真

□集落の喜びの声

今回の事業に積極手に参加していただいた学生さんたちに水の確保や食を通じて、大藪地区の厳しくも助け合う生活を感じてもらえる1日になったのではないかと思います。来ていただいて、本当にありがとうございました。

□交流団体の感想

元気な地元の方の暖かなおもてなしとともに、生活水の確保をはじめとする山間過疎地での生活の大変さを聞き、このような地域に対して自分たちが出来る事を考え、地域への活動にも積極的に参加していきたいと感じました。(参加者アンケートより要約抜粋)